

3月定例会



市議会

— 2023.4.30 No.217 —

だより

総額約1,591億円の
令和5年度予算案を可決!



甲府市立図書館南側の藤棚



甲府市議会の活動

についてお知らせしています。

甲府市議会では、市民に開かれた議会を目指し、様々な広報活動を行っています。今回は、甲府市議会の活動を紹介している4つの広報媒体をご紹介します。

甲府市議会 ホームページ



議員名簿、議会の日程、審議結果、本会議等の会議録、政務活動費の収支状況など、甲府市議会の情報を広く公開しています。

各定例会で市政一般質問を行う議員の質問日や質問項目など、本会議を傍聴する際に役立つ情報も掲載しておりますので、甲府市議会を知っていただければと思います。



甲府市議会 Facebook



議員が参加した研修会や市民との意見交換会といった甲府市議会の活動について、スピーカーに発信しています。

内容もコンパクトに伝えることを心掛けておりますので、甲府市議会に興味を持っていただくキッカケとして気軽にフォローしてください。



インターネット中継& テレビ中継



甲府市議会ホームページとNNS(10ch)で本会議の様子を生中継しています。

また、甲府市議会ホームページでは、過去の本会議の映像を配信していますので、見逃した場合や再度視聴したい場合にもご利用いただけます。



甲府市議会だより



毎号、各定例会での市政一般質問の概要や審議結果だけでなく、市民の皆様にお伝えしたい内容を盛り込んだ企画やコラムを掲載し、甲府市議会を身近に感じていただきたいという思いで作成しています。

各自治会を通じて配布させていただいているほか、甲府市役所本庁舎や各窓口センターなどにも置いてあります。

また、甲府市議会ホームページでは、創刊号からご覧いただけます。



令和5年3月甲府市議会定例会では、令和4年度一般会計補正予算、令和5年度一般会計予算及び甲府市いじめ防止連携会議等設置条例制定についてなどの38案件が市長より提案され、本会議において審議を行いました。



樋口市長 令和5年度所信表明要旨

令和5年度の市政執行にあたりましては、人口減少をはじめとする本市の中長期的な課題を的確に捉え、未来を見据えた持続可能なまちづくりを実現するため、「第六次甲府市総合計画」における基本構想に基づき、施策の重点的かつ効率的な執行に努めてまいります。

第六次甲府市総合計画の基本構想に基づく主な施策

— いきいきと輝く人を育むまちをつくる

- 虐待やヤングケアラー等、子どもたちを取り巻く諸課題へ一元的・一体的に対応する「(仮称)子ども・青少年総合相談センター」の設置
- ICTを活用した一人一人に最適な学習支援の推進など、子どもが主体的に学ぶ力の育成
- 不登校・いじめ・特別支援の総合的な相談窓口である「(仮称)児童生徒支援センター」の設置
- 不登校対策指定校へ専門の教員を配置した、不登校の児童・生徒への支援の展開

— 魅力があふれ人が集う活力あるまちをつくる

- 中小企業者等の事業継続や資金繰りを支援するため、本市の「特別経営安定資金」の拡充や、山梨県の「新型コロナ・物価高騰対応経営再生融資」における信用保証料等の補助
- まちなかエリアに多くの人々を惹きつけるための、新たなまちなかの再生ビジョンの策定
- 甲府城南側における、歴史文化交流施設及び物販施設の建設に向けた取組の展開や、甲府城と中心市街地をつなぐ散策路の整備、岡島百貨店跡地再開発に伴う優良建築物等整備事業の支援
- 山とまちをつなぎ、誘客や市内周遊を促す「山のぼり・まち歩き促進事業」の実施や、圏域の高付加価値化を図る連携自治体ツーリズムの造成

— 安全で安心して健やかに暮らせるまちをつくる

- 「水害避難の地区研修会」の開催など、市民の高まる防災意識を適切な行動につなげる取組の充実
- 子どもたちの尊い命を守るため、計画年度の前倒しを行う中での通学路の交通安全対策の加速化
- 市民と地域・行政の連携による身体と心の健康づくりのなお一層の増進
- 在宅医療と介護の双方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送ることができる、在宅医療・介護ニーズに対応した体制づくりを進める

— 自然と都市機能が調和する快適なまちをつくる

- 公共施設への太陽光発電の導入に向けたポテンシャル調査をはじめ、クリーンエネルギー機器等の購入支援の拡充などの脱炭素化を加速する取組の展開
- 遊亀公園附属動物園の北側獣舎等整備の着手や、休園期間中における動物とのふれあいの機会を創出する「出張ふれあい教室」の実施
- 住環境の向上や道路整備など、市民生活の利便性を高める都市基盤の整備
- リニア駅前のまちづくりの基本方針及び基本計画の策定

— 基本構想の推進

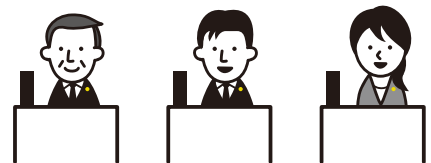
- 協働支援センターを拠点とする地域における市民や各種団体等、多様な主体の連携・協働の促進や担い手となる人材の育成など、協働のまちづくりの推進
- 持続可能な社会を実現していくための、市内におけるSDGsの一層の浸透
- 子育てや介護に係る行政手続きのオンライン化をはじめ、様々な分野へのデジタル技術の導入による、時間や場所にとらわれない、利便性の高い行政サービスの展開

3月定例会

市政に

関する

質問



一問一答…一問ごとに質疑
 応答を行う。

分 割…質問項目ごとに
 質疑応答を行う。

一 括…質問項目すべて
 を質問し、一括
 で答弁を行う。



こうふ未来
代表質問(一括)

神山 玄太

中心市街地の活性化

Q

中心市街地活性化を進めるにあたり、責任の所在を明確にする必要があると考えますが、本市はどのように関わり、主導していくかについて伺います。

A

今年度内に、まちなか再生ビジョンの策定と具体的なアクションを実行していく基盤組織となり得るエリアプラットフォームを構築してまいりますと考えています。

今後は、中心市街地を含めたまちなかの再生に向けた仕組みづくりを通じて、民主導の活動の活発化による新たな投資を生み出し、まちなか全体の価値向上につながる好循環型のまちづくりを推進してまいります。

空き家の活用促進

Q

中心市街地周縁地域を、空き家の重点的な活用を促進するエリアとして課題解決を進め、全国に先駆けた空き家対策として、国に支援の強化を求めるべきだと考えますが、見解を伺います。

A

管理の行き届かない空き家は個人の問題にとどまらず、地域等の問題になるとの認識のもと、甲府市空家等対策計画に基づき総合的な対策に取り組んでいます。ご提案の中心市街地周辺での空き家の重点的な活用における取組やそれらに関する国からの支援については、効果等を見極める中、検討してまいります。

質問
動画



*感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としています。



日本共産党

代表質問(分割)

木内 直子

学校給食費無償化

Q 教育費の負担軽減に関する取組は、大変重要です。

本気で子どもを応援する本市として、学校給食費無償化に取り組むことへの見解を伺います。

A 本市では、経済的な理由で支援が必要な世帯については就学援助制度により、学校給食費等の支援を行っており、更にコロナ禍において、陽性者発生による学級閉鎖等でキャンセルが過ぎなかつた給食の食材費、物価等の高騰に伴う食材費高騰分を負担しています。

今後も、真に支援が必要な世帯の負担軽減に努めながら、現行制度を維持してまいりたいと考えています。

加齢性難聴者への補聴器購入助成

Q 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を求めますが、見解を伺います。

A 補聴器の購入に対しては、障害者総合支援法に基づく助成とともに、18歳未満の軽度・中等度の難聴児へも助成をしているところであり、全国市長会から国に、加齢性難聴者の補聴器購入への補助制度の創設についての提言書が提出されているので、引き続き、国等の動向を注視してまいります。

加齢性難聴者の補聴器購入への補助制度の創設についての提言書が提出されているので、引き続き、国等の動向を注視してまいります。



質問動画



子どもや青少年に関する相談支援体制

Q 児童虐待等により、将来の可能性を諦めてしまう子どもを増やさないための支援の強化が課題であると考えますが、今後設置を進める相談センター開設の見通しと役割について伺います。

A 子どもたちが抱える問題の顕著化は、喫緊の課題として重く受け止めており、相談体制の強化が不可欠なため、子ども相談センター「おひさま」と「青少年相談室」を統合し、「(仮称)子ども・青少年総合相談センター」を本年4月に開設します。

本センターは、虐待や養育困難といった問題を抱える家庭には、子ども相談支



政友クラブ

代表質問(分割)

坂本 信康

援機能である「おひさま」が支援し、日常生活での青少年の悩み等には、新たに「あおぞら」と名付ける青少年への相談支援機能が相談支援を行うとともに、子どもの権利侵害に関する事案にも、子どもの権利擁護委員と共に対応してまいります。

特にヤングケアラーの支援には、「あおぞら」が総合窓口となり、総合的な対策をより高い実効性を確保しながら推進してまいります。

一方で、不登校など学校内に起因する課題に対しても、教育委員会内の機能として「(仮称)児童生徒支援センター」を設置します。

□その他の質問事項

・「健康で安心して暮らせるまち」について 他

質問動画



※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としています。



創政こうふ
代表質問(分割)

金丸 三郎

質問
動画



中心市街地における空き家対策

Q

中心市街地の空き家・空き店舗を活用し、庁外に空き家対策課を移設し、多くの人が立ち寄りやすくすることで、中心市街地の空き家解消等につながると考えますが、見解を伺います。

A

空家等による問題は、分野横断的で多岐にわたり、庁内での連携の必要性が高いことを踏まえ、空き家対策課内に「空き家相談窓口」を設置し、対応してきました。ご提案の内容や他都市の事例を参考とし、空き家対策を通じて中心市街地の定住人口等の増加につながり、賑わいを生み出せるよう対策に取り組んでまいります。

リニア駅周辺のまちづくり

Q

リニア駅南口10・5ヘクタールの土地を本市が購入し、フェーズフリーのまちづくりを提言しますが、リニア駅周辺のまちづくりをどのように進めていくのか見解を伺います。

A

カーボンニュートラルの実現、目的地にシームレスに移動できる環境の整備、フェーズフリーな土地利用を公民連携で進めるため、民間事業者の考え方を伺うとともに、最適な実現方策の検討を進めています。なお、事業用地の扱いについては、山梨県と十分協議する中で、調査等を通じて検討を深めてまいります。



公明党
代表質問(分割)

長沢 達也

質問
動画



市内の防犯カメラの設置

Q

市内の防犯カメラの現状と今後の設置に対する考え、自治会がごみ集積所等へ設置する際の補助やサポート体制について伺います。

A

本市では、市内主要駅周辺に37台の防犯カメラを設置し、防犯カメラ管理責任者を置く中で適切な運用を行っているっており、増設する予定はありませんが、今後計画的な維持管理を行う中で、市民の安全・安心の確保に努めてまいります。

また、自治会が防犯カメラを設置する際に活用できる補助制度については、広報こうふや自治会連合会を通じて周知を図り、設置の際は適切な管理・運営がで

高齢者への配食サービスの休日実施

Q

食事づくりが困難な高齢者世帯に対し、平日の希望する日に夕食を届けるサービスについて、休日も実施を望む声がありますが、見解を伺います。

A

土日・祝日のサービス提供については、利用者のニーズや調理を受託する事業者の営業形態、食事の配達を担っている市民ボランティアの負担等、提供に係る環境について丁寧を確認してまいりますと考えています。

□その他の質問事項
・在宅医療と介護の体制づくりについて 他

※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としています。



こうふ未来

一般質問(一括)

藤原伸一郎

リニア駅周辺整備

Q

リニア駅周辺を含む本市南部地域の水害対策及び市街化区域編入について伺います。

A

リニア駅周辺地域を流域とする一級河川鎌田川及び支流の流川については、河川管理者である山梨県がリニア中央新幹線開業時期に合わせ、50年確率による大雨を考慮した河川の拡幅や川底の掘り下げ工事を実施しています。

また、市街化区域編入については、山梨県と連携して、まずは産業系用途による市街化区域編入の可能性の検討を行い、居住も可能となるような土地利用を目指すこととしました。

質問動画



Q

リニア駅南側の開発について見解を伺います。

A

リニア駅南側のまちづくりを通じて、暮らしの面では一人一人が健康で楽しく過ごせる環境を実現するとともに、県内の既存産業の振興や、新産業・近未来産業を育成し、甲府市や甲府圏域の新たな成長のエンジンにしたいと考えています。なお、リニア駅周辺のまちづくりへの民間事業者の意向調査や最適な実現方策の検討結果を踏まえ、有識者等の意見を伺う中で、本年夏頃までに「基本方針の素案」を策定し、県市の役割分担などを示す予定です。今後も、圏域にリニア開業効果を最大限波及させる取組を進めてまいります。



こうふ未来

一般質問(一括)

川崎 靖

ヴァンフォーレ甲府と甲府市

Q

ヴァンフォーレ甲府と市民がふれあう機会をつくり、身近に感じていただくことで、スポーツやヴァンフォーレ甲府への関心がより高まると思いますが、見解を伺います。

A

本市では、「甲府市スポーツ推進計画」の基本目標の一つに「地域に活力をもたらすスポーツ環境づくり」を掲げ、地元プロスポーツチームへの支援やその積極的な活用に取り組んでいます。今後も、ヴァンフォーレ甲府との連携をより深め、市民が生涯にわたり健康で活力に満ちたまちづくりを進めてまいります。

質問動画



Q

ヴァンフォーレ甲府のAFCチャンピオンズリーグ出場は、本市を他の国々に売り込むチャンスだと思いますが、見解を伺います。

A

AFCチャンピオンズリーグは、相手クラブの所属する地域に甲府の名を知っていただく機会であり、海外から多くのサポーターの来訪が予想されることから、本市の魅力をPRする好機の一端と捉えています。このことから、今後発表される開催概要等を注視し、他の関係自治体等との連携も視野に入れた効果的なプロモーションが創出できるように取り組んでまいります。



写真提供：ヴァンフォーレ甲府

※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としています。



政友クラブ
一般質問(分割)

原田 洋二

小学校の通学区の弾力化

Q 小学校の学校規模適正化における通学区の弾力化の取組について伺います。

A 学校規模の大小により、「児童の活躍する場」や「学校施設の利用」といった教育環境において格差が生じており、山城小学校は、市内で唯一児童数が1,000人を超えている一方で、湯田小学校は、児童数の減少が他の学校と比べ顕著であることから、山城小学校の通学区内の児童が湯田小学校に就学できる通学区の弾力化を来年度に向け導入しました。

今後は、他の小学校の児童数の推移や地域の実情を把握し、学校関係者や地域の

質問動画



の皆様の意見を聞くなど、通学区の弾力化への取組を進めてまいります。

湯田地区集会場の解体

Q 老朽化が進み、倒壊の恐れや防犯上の懸念がある湯田地区集会場の解体をどのように進めるのか伺います。

A 湯田地区集会場は、老朽化が進み、利用者の安全面を確保する必要があったことから、地域の皆様に安全で安心した生活環境を提供するため、令和5年度当初予算に解体工事の経費を計上し、早期の解体に向け取り組んでまいります。

□その他の質問事項

・今後の保育行政について
・通学区の交通安全対策について



政友クラブ
一般質問(分割)

鈴木 篤

自治会活動の負担軽減と自治会応援条例の制定

Q 会員の高齢化や加入世帯が減少している自治会の活動を支えるため、自治会を応援する条例をつくり、支援策を講じる必要があると考えますが、見解を伺います。

A 自治会は、市民の皆様との協働によるまちづくりを推進する上で重要なパートナーですが、価値観の多様化等を背景に加入率は低下傾向にあり、自治会活動の担い手不足や負担の増大等が課題となっています。

この状況を踏まえ、全513の単位自治会長にアンケート調査を実施したところ、自治会活動で負担となっている事項に「役員等の担

手探し」を挙げる回答が多く、担い手不足と負担の増大は両軸で解決していくことが肝要だと考えています。今後は、これまでに職員が積極的に地域に出向くアウトリーチ型の行政運営を推進し、また、自治会活動の担い手の確保と負担軽減を図るため、企業や団体、大学生など地域貢献に意欲的な主体と自治会をマッチングする仕組みの構築を考えています。

なお、自治会を応援する条例については、他都市の事例を参考に、地域の実情に即した実効性等、様々な観点で検討してまいります。

□その他の質問事項

・自転車用ヘルメットの着用の努力義務化について 他

質問動画



*感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としています。



創政こうふ

一般質問(分割)

望月 大輔

英語教育やプログラミング教育の推進

Q これまでの英語教育やプログラミング教育の成果と今後の展望を伺います。

A 英語教育では、外国語指導助手を配置し、コミュニケーションの場面を設定することで、考えを的確に伝える意欲の高まりが見られ、デジタル教科書等を活用しながら音声等を繰り返し再生することで正しい発音や深い学びにつながりました。また、プログラミング教育では、自ら設定した課題に沿ってプログラムを作ること、学習意欲の高まりと、プログラミングが身近な生活等と深く関わっていることや、その魅力を感じ

質問動画



ることなどにつながりました。今後も、学校への支援を充実させICTを活用した教育を推進してまいります。

「宝石のまち甲府」に関する取組の推進

Q 「山梨ジュエリーフェア」へ本市がどのように関わっているのか伺います。

A 甲府駅から会場へのシャトルバスでの送迎や市内4ワイナリーで製造されたワインの贈呈、観光PRコーナーの設置など、本市の魅力の発信に係る経費を新年度予算に計上しています。また、覚書を締結しているタイ国商務省国際貿易振興局長の来日と併せ、同国PRブースの設置を同国大使館と協議しています。

寄り添った発達支援

Q 発達が気になる子どもと不安を抱える家庭への相談支援体制の抜本的な拡充を図り、「子ども発達支援センター」を整備することについて見解を伺います。

A 子どもの発達を心配する養育者やその子どもへの支援には、早期発見、早期支援が重要なため、保健師が相談時等に養育や発育の状況を丁寧確認するなど、早期発見に努めています。また、早期支援としては、マイ保健師が保育士等と連携する中で、すこやか相談における養育者の不安軽減、すこやか教室による支援に加え、児童発達支援センター等と連携を図る中で状況に



公明党

一般質問(分割)

植田 年美

保育園での主食の提供

Q 保護者の負担軽減、食の安全や食育の推進に資する保育園における主食の提供について伺います。

A 本年4月より公立保育所で主食の提供を行います。提供に際しては、安全面や衛生面、アレルギー児への対応も注意すべきことから、保護者と情報共有等を図る中で確実に対応し、新たに課題が生じた場合も適切に対応してまいります。



質問動画



※感染対策を行っているため、質問席でのマスクの着用は任意としています。

令和5年度 予算 特別委員会 審査の概要

◇予算特別委員会

委員長	小沢宏至
副委員長	鮫田光一
委員	荻原隆宏
	長沼達彦
	深沢健吾
	山中和男
	兵道顕司
	廣瀬集一
	清水英知
	池谷陸雄
	末木咲子
	岡政吉
	天野一
	植田年美
	川崎靖
	山田厚



新年度予算に関する議案は、
予算特別委員会に付託され、
専門的な審査が行われます。

（会議録は、5月末頃から甲府市議会
ホームページでご確認いただけます。）

PICK UP 1

「KOFU NEXT ACTION」 における重点取組

「KOFU NEXT ACTION」における重点取組についての質問に対して、かねてより課題として捉え準備を進めてきた取組のうち、直ちに実行に移せるものを当初予算に計上し、段階的な取組を推進していくこととし、「子ども育むまち」では、不登校・いじめ問題などの対策を強化する（仮称）児童生徒支援センターの設置や小中学校におけるICTを活用した学力向上に向けた取組など、「輝き栄えるまち」では、遊亀公園附属動物園の再整備等の着実な推進に加え、新たな拠点や公共空間等の既存ストックを活かしたまちなかの再生ビジョンの策定など、「健康で安心して暮らせるまち」では、在宅療養後方支援病院となった市立甲府病院の機能を活かした在宅医療と介護ニーズに対応できる体制づくりなど、「グリーンで快適なまち」では、電気自動車の購入や家庭のV2H機器の設置に対する補助制度の拡充など、「持続可能なまち」では、やまなし県央連携中枢都市圏ビジョンに基づく圏域自治体と圏域全体の維持・発展に向けた取組や、SDGsの普及啓発に係る取組を推進していくとの答弁がありました。

これに対し、これら5つの施策体系、更には第六次甲府市総合計画の基本目標に掲げる各施策の推進に尽力するよう求める意見がありました。

PICK UP 2

子ども応援デリバリー事業

子ども応援デリバリー事業についての質問に対して、子どもの健全な成長につながる多様な体験機会を充実させていくため、子ども

も応援プラットフォームの登録団体等が主催するイベントに対し、スポーツ体験や動物とのふれあい体験などのプログラムを幅広く提供していくとの答弁がありました。

PICK UP 3

プラスチックスマートマルシェ

プラスチックスマートマルシェについての質問に対して、環境問題に対する意識の醸成を図る中、海洋プラスチック問題の周知を目的として、圏域自治体やSDGsに取り組む民間事業者と連携し開催していくとの答弁がありました。

これに対し、本事業が市民等自ら海洋プラスチック問題を考えるきっかけとなるよう取り組むことを求める意見がありました。

PICK UP 4

農業施策における主な取組

令和5年度の農業施策における主な取組についての質問に対して、農業センターのワンストップ相談窓口におけるサポートや需要が高い貸出用農機具の整備、また圏域自治体との連携による婚活事業や女性就農者に向けた交流の場の設置など、本市農業の維持・発展に取り組んでいくとの答弁がありました。

PICK UP 5

通学路の交通安全対策

通学路の交通安全対策についての質問に対して、子どもの尊い命を守るため、整備計画を前倒しして推進することとしたことから、令和4年度と比較して59%増となる約3,900万円を予算計上したとの答弁がありました。

これに対し、グリーンベルトを早期に整備するなど、子どもの安全対策に万全を期すよう求める意見がありました。

予算特別委員会からの意見

委員間の討議により、来年度予算を執行する上で留意すべき点等として集約した委員会の意見は次のとおりです。

《総務費》

● 職員の多忙化解消や処遇改善に引き続き努めていくこと。

《民生費》

● 社会情勢の変化に合わせ、今後とも放課後児童クラブの充実に努めていくこと。

《教育費》

● 山梨県独自の政策である25人学級の導入に係る校舎増築等の学校環境整備については、全額市費負担となっていることから、山梨県に対し財政的支援を強く要望していくこと。

● 不登校児童・生徒が増加していることから、一層の公的対策強化に努めていくこと。

《交通災害共済事業特別会計》

● 市民にとって有益である交通災害共済制度が存続していくため、引き続き一層の制度の周知や加入方法の見直しに取り組み、加入促進を図ること。

《住宅新築資金等貸付事業特別会計》

● 住宅新築資金等貸付事業については、引き続き山梨県に対して利率の見直し、利子の減免等を強く要望すること。

議案審査・審議

議案は、総務・民生文教・経済建設・環境水道の各常任委員会に付託され、専門的な審査を受けた上で、本会議において審議されます。

なお、全議案の審議結果は、15 ページに掲載しています。



議案
第 16 号

道路貨物運送事業者への支援

令和4年度甲府市一般会計補正予算(第11号)

〈経済建設委員会 付託〉

市民生活や経済活動に不可欠な役割を担う物流を支えている道路貨物運送事業者に対して、人や物の移動が活発化する時期における物流の円滑化と地域経済への影響を最小限に抑えるために応援金を支給するための経費の補正予算です。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

議案
第 25 号

児童等の安全管理等に関する条例改正

甲府市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定

〈民生文教委員会 付託〉

国の児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等が改正されたことによる、児童等の施設外での活動等のために自動車を行うときは、点呼等の所在確認を義務付けることに加え、児童等の送迎を目的とした自動車を運行するときは、当該自動車に車内の園児等の見落としを防止する装置の使用を義務付けることなど、「児童福祉施設の設備及び運営」「家庭的保育事業等の設備及び運営」「放課後児童健全育成事業の設備及び運営」「指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営」それぞれの基準を定める4件の条例を改正するものです。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

コラム

ご存知ですか？ 甲府市の3つの公式アプリ

甲府市では、子育て・ゴミの分別・防災に関する情報をより身近に分かりやすく伝えるために、3つの公式アプリを提供しています。

今回は、3つの公式アプリのうち、ごみ分別アプリについてご紹介させていただきます。

子育て支援アプリ(すくすくメモリーズ)

01

2017年
9月1日より

無料
配信



ダウンロード数
4,758件
(R5年2月末時点)

甲府市ごみ分別アプリ

02

2017年
9月19日より

無料
配信



ダウンロード数
21,354件
(R5年2月末時点)

甲府市防災アプリ

03

2018年
4月10日より

無料
配信



ダウンロード数
15,587件
(R5年2月末時点)



出し忘れ防止機能

収集日前日と当日の設定した時刻にアラートがスマートフォンに表示されます。アプリを起動していなくても表示されるので、出し忘れの防止につながります。

カレンダー機能

居住している地区に応じた1週間・1か月の収集日程がイラストで分かりやすく、ひと目で確認できます。

ごみ分別辞典

1,000品目以上のごみの分別方法が50音順で掲載されています。また、検索フォームで素早く検索することもできます。

なお、子育て支援アプリは、安心して出産や子育てができるよう“好きなときに好きな場所で気軽に”子育て支援情報を取得できます。また、甲府市防災アプリは、災害時はもちろん、平常時から防災に関する情報収集ができます。とても便利な甲府市公式アプリをぜひご利用ください！

広聴広報委員 堀とめほ

各常任委員会の調査・研究報告

「甲府市議会基本条例」に基づき、4つの常任委員会は、それぞれ、年間のテーマを定め、調査・研究に積極的に取り組んできました。

3月定例会では、各常任委員会が今年度の取組や取りまとめた調査・研究結果等の報告を行いました。

総務委員会

テーマ「連携中枢都市圏について」

報告の抜粋



圏域が目指す方向性等について、自治体、議会、住民の皆様が認識を共有していくことが肝要でありますことから、住民の皆様身近な立場である私たち議員が、連携中枢都市圏形成の意義や取組等を発信し周知・啓発を図りながら、連携する各市町議会との情報共有の機会を創出することが必要であると考えます。

報告書の全文はこちらから



民生文教委員会

テーマ「子ども応援施策の推進について」

報告の抜粋



子どもたちの複雑・多様化した諸課題の解決に向け、より一層市民のニーズに裏付けられた事業を推進していくとともに、行政と民間、また民間相互の連携機会を創出する仕組みである子ども応援プラットフォームにつきましても、更なる充実・発展に取り組んでいくことが必要であります。

報告書の全文はこちらから



経済建設委員会

テーマ「商工業振興及び中小企業の施策について」

報告の抜粋



幅広い世代に興味をもっていただくとともに、市内外に甲府市のイメージを定着させるために、市民等の意見を広く取り入れて、地場産業に紐づくまちのコンセプトを明確にした上で、国内だけでなく海外も視野に入れ「甲府ブランドや甲府市の地場産業の見える化」に向けて情報発信することが肝要であると考えます。

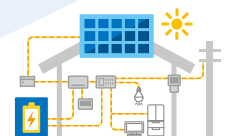
報告書の全文はこちらから



環境水道委員会

テーマ「地球温暖化対策について」

報告の抜粋



産学官の連携を含めた太陽光発電の活用に向けた取組の検討や、リニア駅周辺整備においては、太陽光発電と水素の運搬インフラの整備による再生可能エネルギーの地産地消を実現し、災害時にも自立したエネルギー供給が可能な強靱性を持った、世界に発信できる、再生可能エネルギー活用のリーディングケースとなるよう進める必要があると考えます。

報告書の全文はこちらから





甲府市議会会派等

政友クラブ ◎池谷陸雄 荻原隆宏 原田洋二 鈴木 篤
坂本信康 長沼達彦 小澤 浩 末木咲子
深沢健吾 鮫田光一
創政こうふ ◎清水 仁 金丸三郎 輿石 修 岡 政吉
山中和男 天野 一 小沢宏至 望月大輔
寺田義彦

公 明 党 ◎兵道顕司 植田年美 中村明彦 長沢達也
堀とめほ
こうふ未来 ◎神山玄太 廣瀬集一 藤原伸一郎 川崎 靖
日本共産党 ◎清水英知 木内直子
社会民主党 山田 厚
無 所 属 山田弘之

◎は会派代表者

◎人事案件については、次のとおり同意、諮問のとおり決定されました。

◆監査委員の選任について

望月 伸

◆人権擁護委員候補者の推薦について

田中正志 矢崎三枝子

(敬称略)

令和5年3月定例会 請願審査結果

番 号	件 名	付託委員会	結 果
第1-3号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める請願	民生文教	継続審査
第1-4号	介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	〃	〃
第1-5号	看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	〃	〃
第2-2号	治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定等を国に求める請願	総 務	〃
第3-1号	「75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回を求める意見書」提出に関する請願	民生文教	〃
第3-2号	75歳以上患者負担2割化の徹底審議を求める請願	〃	〃
第3-3号	コロナ感染症から医療-公衆衛生体制の強化を求める請願	〃	〃
第3-4号	少人数教育の早期推進に関する請願	〃	〃
第3-5号	GIGAスクール構想に対応する子どもの健康管理などの請願	〃	〃
第3-6号	沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を辺野古新基地などの埋立てに使用しないことを求める請願	総 務	〃
第3-7号	安易な「病床削減」「医療従事者長時間労働」ではなく地域・医療職場の自主性を求める請願	民生文教	〃
第3-8号	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める請願	環境水道	〃
第3-9号	「盛り土」規制などの法整備と流域治水の事前防災について請願	総 務	〃
第3-11号	コロナ陽性者の「自宅療養」をやめ臨時病院の病床増で入院治療を求める請願	民生文教	〃
第3-12号	学校などのクラスター防止と検査の充実を求める請願	〃	〃
第3-13号	介護保険の保険料・利用料の過重負担を招かない対策を求める請願	〃	〃
第4-2号	新型コロナワクチン未接種者及び新型コロナ感染対策における差別・偏見・強制を防ぐ条例等の制定または対策に関する請願	〃	〃
第4-3号	子どもへの新型コロナワクチン接種における慎重な接種を求める請願	〃	〃
第4-4号	「5-11歳の新型コロナワクチン接種の有効性・安全性が確立するまでの停止を求める意見書」の提出を求める請願	〃	〃
第4-6号	エッセンシャルワーカーの抜本的な処遇改善を求める請願	〃	〃
第4-7号	国是である非核三原則の堅持を求める請願	総 務	〃
第4-8号	物価高騰に伴う悪徳商法や便乗値上げを許さぬ対応を	〃	〃
第4-9号	最低賃金の抜本的な引上げを求める請願	経済建設	〃
第4-10号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	〃	〃
第4-12号	消費税のインボイス導入の実施中止を求める請願	総 務	〃
第4-13号	「すべてのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書」の採択を求める請願	民生文教	〃
第4-15号	新型コロナ感染症の公的責任を強める請願	〃	〃
第4-16号	労働・公務災害補償認定への努力義務の周知と認定充実を求める請願	経済建設	〃
第4-17号	原発新增設などの基本方針転換の撤回を求める請願	環境水道	〃
第4-18号	マイナンバーカード取得の任意性を尊重する請願	総 務	〃
第4-19号	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を政府に提出することを求める請願	〃	〃
第4-21号	加齢性難聴者の補聴器購入助成制度の創設を求める請願	民生文教	〃
第4-22号	「特別貸付」「ゼロゼロ融資」の返済免除などを求める請願	経済建設	〃
第5-1号	不登校の公的対応を求める請願	民生文教	〃
第5-2号	後期高齢者医療の保険料引上げの停止を求める請願	〃	〃

令和5年3月定例会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 友 ク ラ ブ	創 政 こ う ふ	公明党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	無 所 属
令和5年度予算	議案第1号	令和5年度甲府市一般会計予算	3月23日	可決	○	○	○	○	×	×	○
	議案第2号	令和5年度甲府市国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第3号	令和5年度甲府市交通災害共済事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第4号	令和5年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	×	○	○
	議案第5号	令和5年度甲府市介護保険事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第6号	令和5年度甲府市農業集落排水事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第7号	令和5年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第8号	令和5年度甲府市浄化槽事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第9号	令和5年度甲府市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第10号	令和5年度甲府市地方卸売市場事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第11号	令和5年度甲府市病院事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第12号	令和5年度甲府市下水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第13号	令和5年度甲府市水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第14号	令和5年度甲府市簡易水道等事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度補正予算	議案第16号	令和4年度甲府市一般会計補正予算(第11号)	3月10日	可決	○	○	○	○	×	○	○
	議案第17号	令和4年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第18号	令和4年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	×	○	○
	議案第19号	令和4年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第20号	令和4年度甲府市病院事業会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第35号	令和4年度甲府市一般会計補正予算(第12号)	3月23日	〃	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定・一部改正	議案第21号	甲府市いじめ防止連携会議等設置条例制定について	3月23日	可決	○	○	○	○	○	○	○
	議案第22号	甲府市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第23号	甲府市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について	3月10日	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第24号	甲府市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	3月23日	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第25号	甲府市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について	3月10日	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第26号	甲府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び甲府市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第27号	甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	3月23日	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第28号	甲府市旅館業法施行条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第29号	甲府市帯那山高原牧場の設置及び管理条例を廃止する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第30号	甲府市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	甲府市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	
人事その他	議案第15号	専決処分について(和解及び損害賠償の額の決定について)	3月10日	承認	○	○	○	○	○	○	○
	議案第31号	包括外部監査契約の締結について	〃	可決	○	○	○	○	○	○	○
	議案第32号	市道路線の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第34号	債権の放棄について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第36号	監査委員の選任について	3月23日	同意	○	○	○	○	○	○	○
	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	3月10日	諮問のとおり決定	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	

○賛成 ×反対

請願・陳情等の提出期限のお知らせ

甲府市議会基本条例に、請願者等に説明機会を設けることができることが規定されました。
このことに伴い、審査までに日数が必要となりますことから、原則として定例会開会日の4開庁日前までに
ご提出をお願いします。
※令和5年6月定例会審査分の提出期限：6月7日（水）まで

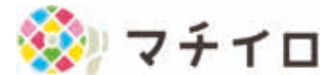
議会日誌

1月24日(火)	総務委員会、まちづくり調査研究会		3月7日(火)	市政一般質問、予算特別委員会設置)、 予算特別委員会
1月25日(水)	環境水道委員会		3月8日(水)	常任委員会(総務・民生文教)
1月26日(木)	リニア・公共交通調査研究会行政視察		3月10日(金)	常任委員会(経済建設・環境水道)
1月27日(金)			3月10日(金)	全員協議会、本会議(各常任委員長報告、 討論、採決)、新型コロナウイルス感染症 対策特別委員会、広聴広報委員会
1月30日(月)	民生文教委員会		3月13日(月)	予算特別委員会(土・日を除く)
1月31日(火)	経済建設委員会、議会制度調査研究会		3月13日(月)	議会運営委員会、本会議(予算特別委員 長報告、討論、採決、提案理由の説明、 総務委員会付託)、総務委員会、本会議 (総務委員長報告、採決、各常任委員会所 管事務調査報告、新型コロナウイルス感 染症対策特別委員会中間報告)、3月定例 会閉会、広聴広報委員会
2月2日(木)	広聴広報委員会(広報部)		3月20日(月)	
2月6日(月)	山梨県市議会議長会議合同研修会(後期)		3月23日(木)	
2月10日(金)	議員互助会研修会			
2月13日(月)	リニア・公共交通調査研究会			
2月15日(水)	会派代表者会議			
2月21日(火)	議会運営委員会			
2月27日(月)	3月定例会開会、本会議(提案理由の説明、 民生文教委員会付託)、民生文教委員会、 広聴広報委員会(広報部)			
3月2日(木)	本会議(質疑及び市政一般質問)			
3月3日(金)	本会議(質疑及び市政一般質問)			
3月6日(月)	議会運営委員会、本会議(質疑及び			

6月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
6/12	13 本会議 (開会)	14 休会	15 休会	16 本会議 (市政一般質問)	17	18
19	20 本会議 (市政一般質問)	21 常任委員会	22	23 休会	24	25
26 本会議 (閉会)	27	28	29	30	7/1	2

本会議の内、開会日及び市政一般質問を行う3日間はNNS(10ch)やインターネットによる中継のほか、本庁舎南側にある大型ビジョンでも放映します。



無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで、いつでも甲府市議会だよりがお読みいただけます。
※通信料は利用者負担となります。
※表示される広告の内容については、一切責任を負いません。

編集後記

本年2月より、3期目の樋口市政となりました。
今回は市長の所信表明や令和5年度予算特別委員会審査の概要と、たくさんの内容を盛り込んだため、活字が多くなってしまったページもありますが、分かりやすく伝えられるよう心がけました。
平成31年に当選した議員による甲府市議会だよりは今号が最後となります。これまで、甲府市議会をより身近に感じていただけるよう編集に取り組んでまいりましたが、いかがだったでしょうか？
今後も甲府市議会だよりに親しんでいただけたらと思います。

広聴広報委員 小沢宏至

甲府市議会広聴広報委員会

委員長：山中和男 副委員長：深沢健吾

委員：鈴木 篤 末木咲子 鮫田光一 小沢宏至 寺田義彦 植田年美 堀とめほ 藤原伸一郎 川崎 靖 木内直子
(寺田義彦議員は3月31日付けで委員でなくなりました。)

甲府市議会ホームページ・Eメール

URL <https://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>

Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



(モバイル)



(フェイスブック)